

# キャリアアッププログラム2020（2学期）講座シラバス

【ベーシック科目】

|            |  |                           |
|------------|--|---------------------------|
| 科目名        | 原価計算論の基礎   |                           |
|            | 原価計算論の基礎を学ぶことによってコスト面から企業経営の基本的理解を行ないます。   |                           |
| 受講対象者      | 経理知識や経理業務の経験の無い方でも、会計の基礎から「原価計算」を通じて、コスト意識を高めるための土台となる知識を習得して頂くことを目的としています。これから経理に携わられようとする方、会計や経理の知識のない方、システム設計・開発に携わる方など、コスト計算の基礎を学びたい方を対象としています。  |                           |
| 講座概要       | 経営の合理化を考える上ではコスト意識を持つことが重要です。しかし、「原価計算」は計算であって、それを経営情報として有効活用することが求められます。本講座では、計算というテクニックを身につけることだけではなく、原価計算を通じて実務の現場で生じている課題や経営情報の流れなどについても触れてみたいと思います。                                       |                           |
| 到達目標       | コストの視点から経営を考えるチカラを養い、実践社会で役立てるようなコストマインドを身につけることを目標とします。   |                           |
| 授業計画       | 第1回  | 原価計算の概要                   |
|            | 第2回  | 原価計算の構造①(費用の分類)           |
|            | 第3回  | 原価計算の構造②(個別原価計算、製造間接費)    |
|            | 第4回  | 原価計算の構造③(総合原価計算、予実管理)     |
|            | 第5回  | 原価計算の構造④(標準原価計算、損益分岐点)    |
|            | 第6回  | コストと原価情報基盤の基礎(情報基盤やコスト改革) |
| 授業の形式      | 座学とディスカッション（演習）併用  |                           |
| 授業の進め方     | 座学とディスカッション（演習を含む）を併用した形式で進めていく予定です。   |                           |
| 教材などの追加負担  | 教材の負担はありません。<br>※ただし、電卓は各自持参ください（小型電卓でも結構です）。  |                           |
| 受講者へのメッセージ | 原価計算を通じて少しでも実践社会で役立てる経営マインドの醸成を図ることができれば幸甚です。  |                           |
| 講師紹介       | <p><b>藤原 久嗣（ふじわら ひさつぐ） 経営学科 准教授</b></p> <p>1967年大阪生まれ。関西大学大学院工学研究科修士課程、大阪府立大学大学院経済学研究科修士課程修了（MBA）。大手食品総合メーカーにおいて情報システム・経理財務・経営企画等に従事した後、佐賀県CIO・佐賀県高度情報化推進協議会会長等を歴任。2019年4月より広島経済大学経営学部准教授。</p> |                           |